

弁護士法人ALG&Associates

**高品質のリーガルサービスを提供。
顧客満足のみならず、「顧客感動」を目指します。
バンコクオフィスを設置してASEAN地域へ進出。**

企業価値の最大化に寄与・貢献する

各分野の専門知識をもった弁護士が集う「総合病院型」の法律事務所を目指し、弁護士金崎浩之により設立。若手弁護士を積極的に採用して成長してきた特徴を活かし、所内では自由闊達な意見交換を繰り返す文化が浸透しており、従来の古い考えや方法にとらわれずにお客様のニーズに合致したリーガルサービスを提供することに努めています。



個人に対してのみならず、企業法務までリーガルサービスと位置づけることにより、中小企業から大企業に至るまであらゆる企業にとって利用しやすいリーガルサービスを設計、開発し企業に提供しています。企業法務において弁護士は評論家であってはならず、企業や役員の方々の参謀・ブレインとなって行動すべきであると自覚しています。

企業の参謀・ブレインの役割

新規事業を立ち上げる際、弁護士が自己のリスクヘッジを主として図った意見を出すような文化は弊所にはありません。

勿論、新規事業に伴う法務リスクは提示していきますが、その法務リスクを回避できる手段やアイデアを提案し、企業や役員の方々にとっての参

謀・ブレインとしての役割を志向していきます。

また、予期せぬ形で紛争になってしまった場合でも、敗訴リスクを提示して自己保身するといった文化も弊所にはありません。

その紛争の背景のみならず企業文化を含めた事実関係を理解することに努め、どのような法的構成を主張すれば、その訴訟を勝訴に導けるかという観点から訴訟戦略を検討します。

敗訴リスクが高いと説明され、下級審では敗訴判決が出されているような場合であっても、勝訴の可能性を見出し、高裁・最高裁で勝訴を取得した事案も現に存在し、豊富な経験があります。

過去の裁判例や弁護士とはこうあるべきという既成概念に捉われることなく、常に新しい価値観を生み出すべく、あらゆる既成概念に挑戦し続け、新しい価値観の下で豊富な経験を蓄積し、そのノウハウをあらゆる企業に提供し続けていきます。

企業法務を弁護士に依頼することは、コストをかけるに過ぎないという企業の一般的な常識を変えるべく、企業法務はリーガルサービスであることを自覚した上で、企業価値の最大化に寄与・貢献することを理念とし、その実現を目指します。

弁護士法人ALG&Associates

弁護士数:96名(2023年1月4日現在)

代表弁護士:金崎浩之(東京弁護士会)

片山雅也(東京弁護士会)

〒163-1308

東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー8F

宇都宮、埼玉、千葉、横浜、名古屋、大阪、神戸、姫路、福岡、広島、
バンコクの12拠点からリーガルニーズに迅速対応しております。

お問い合わせ先

TEL:0120-128-067 (企業法務問い合わせ窓口)

URL:<https://www.avance-ig.com/>